

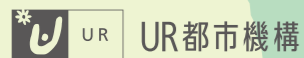
UR賃貸住宅「暮らしと。」フォト&スケッチ展 2017作品集

UR賃貸住宅

「暮らしと。」フォト&スケッチ展

2017作品集

街に、ルネッサンス



一日も早い東北の復興へ 全力で取り組んでいます



UR賃貸住宅「暮らしと。」
フォト & スケッチ展 2017

ごあいさつ

UR都市機構が管理する団地の緑豊かな環境や、団地ならではの暮らしの魅力を、多くの方々に知っていただくことを目的として、9回目となるフォト&スケッチ展を開催しました。

募集テーマ「あなたが見つけたUR賃貸住宅らしい四季折々の暮らしの情景や団地の風景を写真やスケッチで教えてください。」のとおり、団地のあたたかいコミュニティや豊かな景観を表現した作品を、全国から多数お寄せいただきました。多くの皆様からの作品応募に、心よりお礼申し上げます。

UR都市機構は、皆様から愛される住環境として、また地域の資産として、団地の持つ環境や景観をこれからも守り育ててまいります。

目次

フォト&スケッチ展概要	04
審査員プロフィール	06
受賞作品・応募団地の紹介	08
● 暮らしと。フォト大賞	10
● 暮らしと。スケッチ大賞	12
● 団地景観 フォト大賞	14
● 団地景観 スケッチ大賞	16
● UR理事長賞	18
● 優秀賞（池邊このみ / 池本洋一 / 一之瀬ちひろ / キン・シオタニ / 西田司 / UR都市機構選）	20
● キッズ・ジュニア賞	32
● 入賞	34
● 応募団地	42
審査の風景	52

■ 敬称は省略させていただいております。

■ 作品紹介は、作品タイトル／氏名／団地名称（都道府県）／メッセージの順で掲載しております。

■ 「応募団地」は、応募作品をトリミング加工の上、掲載しております。

フォト & スケッチ展概要

今回は、団地景観部門に加えて「暮らしと。」部門を設け、コミュニティへの評価軸も明快にしました。

応募作品は、UR賃貸住宅の四季折々の暮らしの情景や団地の風景を題材とした写真、またはスケッチとし、皆様の団地に対する想いを、タイトルとメッセージで表現していただきました。応募資格は、できる限り多くの方々に参加していただくため、団地にお住まいの方だけではなく、団地に関心のあるすべての方としました（プロの写真家や画家の方を除く）。

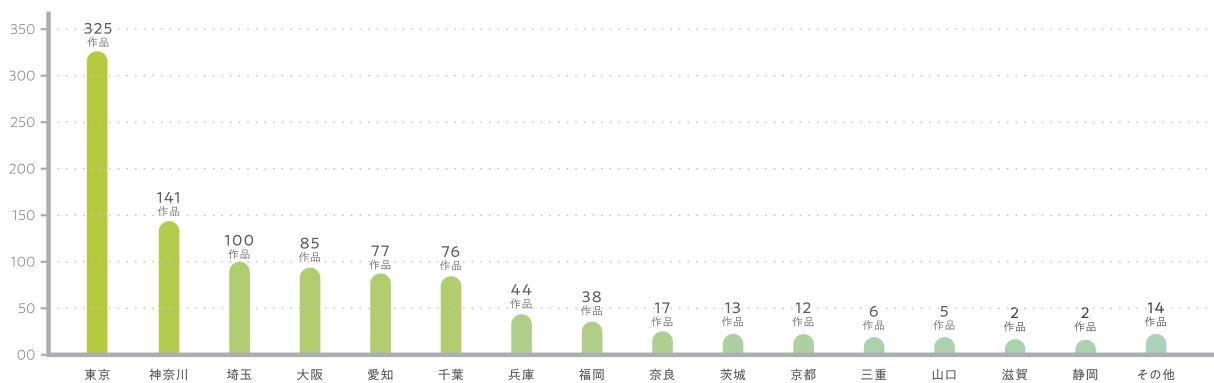
3カ月の募集期間を経て、410名の皆様から、957作品（フォト863作品／スケッチ94作品）のご応募をいただきました。

その中から、5名の有識者審査員（以下、審査員）による審査とUR職員投票により、フォト大賞1作品・スケッチ大賞1作品・キッズ・ジュニア賞2作品（全審査員による協議により選定）、UR理事長賞1作品、優秀賞6作品（各審査員1作品、UR職員投票による最多得票1作品）、入賞15作品（UR職員投票による上位作品）を選出しました。なお、審査過程では作品の応募者名を無記名とし、写真やスケッチの内容に加え、タイトルとメッセージを含めた総合的な評価をさせていただきました。

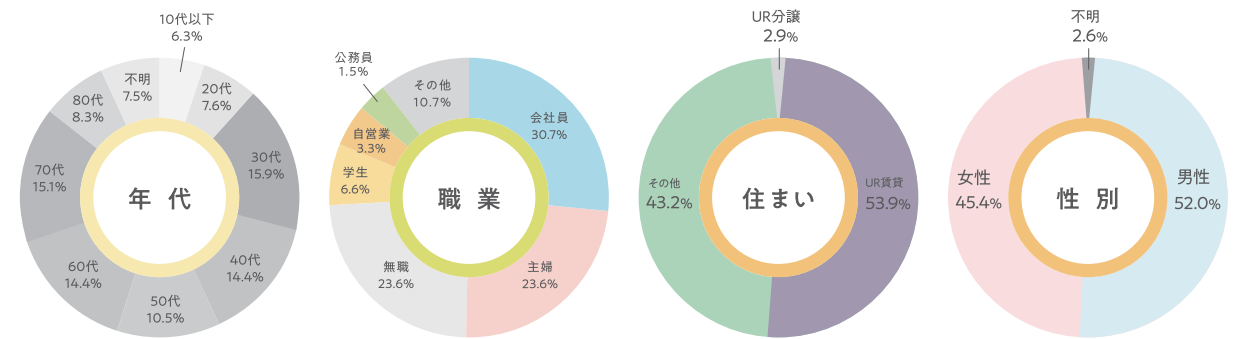
スケジュール

2017年6月9日	開催予告	2017年7月1日~9月30日	作品募集期間
2017年7月1日	開催発表	2017年10月~12月	応募作品の審査 [UR職員投票審査→有識者審査]
		2017年12月25日	審査結果の発表

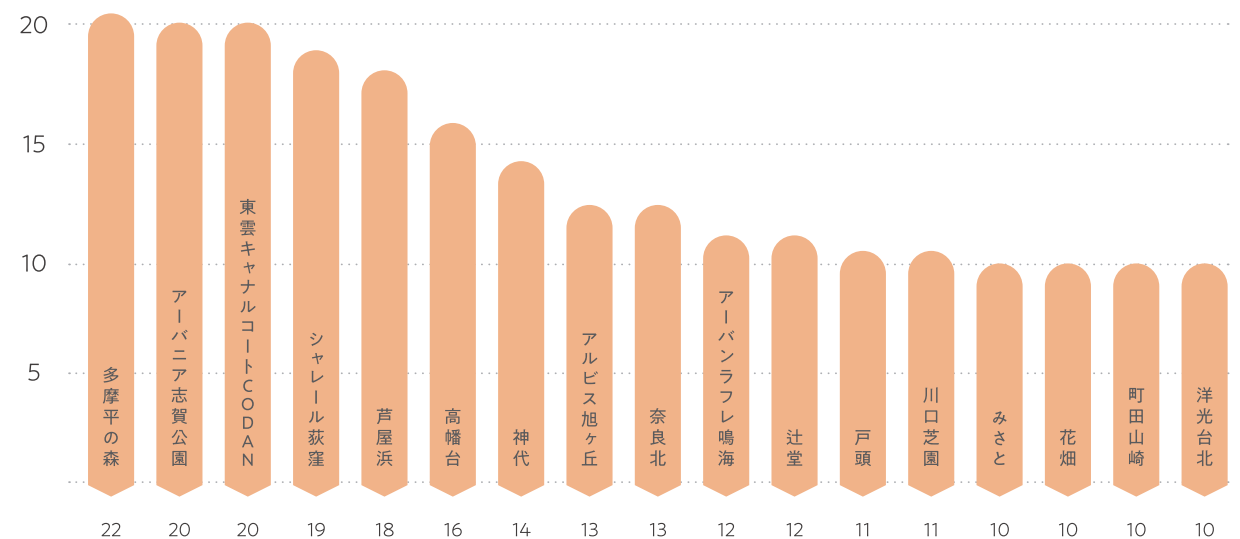
都道府県別応募作品数 ※ 応募規定を満たさないものを除く



応募者の属性



応募が多かった団地



審査員プロフィール



池邊 このみ氏

ランドスケーププランナー

千葉大学大学院教授、専門は造園デザイン学。千葉大学大学院博士課程修了、住信基礎研究所、ニッセイ基礎研究所等をへて、現職。2007年より3年、UR都市機構の都市デザインチームリーダーを兼務。学術会議連携会員、国土交通省社会資本整備審議会委員、文化庁名勝部門審議委員、国土交通省景観賞審査委員、陸前高田市文化財保全活用調査委員長、高田の松原復興祈念公園構想会議委員、都市景観大賞審査委員、都市公園コンクール審査委員等を務める。



池本 洋一氏

SUUMO編集長

株式会社リクルート住まいカンパニー不動産・住宅総合サイトSUUMOの編集長。1995年上智大学新聞学科卒業。リクルート入社後、住宅やリゾートの編集部などを経て2007年都心に住む編集長、2008年住宅情報タウンズの編集長。2011年より現職。内閣官房内日本版CCRC構想有識者会議委員、国土交通省既存住宅市場活性化ラウンドテーブル委員、環境省賃貸住宅における省CO2促進モデル事業評価委員などを歴任。現在、住まいのリフォームコンクール、リノベーションオブザイヤー、優良住宅部品（BLマーク）認定などの各種審査員を務める。



一之瀬 ちひろ氏

写真家

東京生まれ。ICU大学院修士課程卒。作品を発表する傍ら、書籍、雑誌、広告の撮影に携わる。2014年 JAPAN PHOTO AWARD受賞。LUMIX MEETS BEYOND 2020 BY JAPANESE PHOTOGRAPHER#3 (2015年 Yellow Korner Paris Pompidou/2016年 IMAgallery・六本木) 参加。個展に「KITSILANO」(ニコンサロン銀座、2012)、「STILL LIFE」(ニコンサロン新宿、2016)、「日常と憲法」(TITLE荻窪、2016)など。写真集に『ON THE HORIZON』(2006)、『KITS ILANO』(2012)、『STILL LIFE』(2015)など。



キン・シオタニ氏

イラストレーター/文筆家

学生時代は貧乏旅行に明けくれる。1995年に全国の雑貨屋で発売された「長い題名シリーズポストカード」で注目され、多くのメディアにイラストや文章を提供。近年は国内外でパフォーマンスを行うほか、テレビの旅番組「キンシオ」(tvkほか)に出演し、その独特の旅が人気を得ている。



西田 司氏

建築家

1976年神奈川県生まれ。使い手の創造力を対話型手法で引き上げ、様々なビルディングタイプにおいてオープンでフラットな設計を実践する設計事務所オンデザイン代表。東京理科大学、日本大学、京都造形芸術大学非常勤講師、大阪工業大学客員教授。「ヨコハマアパートメント」で、JIA新人賞/ヴェネチアビエンナーレ日本館招待作品・審査員特別表彰、「ISHINOMAKI 2.0」で、グッドデザイン復興デザイン賞/地域再生大賞特別賞、鳥根県海士町の学習拠点「隠岐国学習センター」など。著書に「建築を、ひらく」。

総評

今回、9回目の審査に参加させていただきました。「暮らしと。大賞」は、こんなにコミュニティにあふれているところには他にはない、というような素晴らしい作品で、従来の団地としては本当に評価すべきものです。一方で、フォト&スケッチ展のスタートから9年が経ち、「団地」というものの捉え方も、そろそろ変わってもいいのかなと感じています。例えば最近では、公園にもカフェができたり、パーベキューをしたり、「公園」というものの使われ方が変わってきました。今回の受賞作品にも、公園、オープンスペース、緑の空間などが出て来ますが、そのような団地の資源を活用した、新しいライフスタイルがどんどん出て来るといいなと思いました。

ランドスケーププランナー 池邊 このみ氏

シニアの方は現在の充実した暮らしを描いた作品が多く、一方、若い世代の人たちの作品には住まいへの希望のようなものが描かれていました。そのメッセージがシャープに導き出されているものを、評価しました。インターネットというデバイスの進化によって、人気駅とか、駅からの距離といったスペックによって住まいの選択肢が絞り込まれ、「暮らし」というものが見えないまま、住宅が選ばれるようになってきました。このような「暮らしの軸」から住まいを選んでいくようなことを、もう少し一般の方々に知っていただける機会を増やしたいと、常日頃から思っていました。このフォト&スケッチ展にも、そのような役割があるのではないかと感じました。

SUUMO編集長 池本 洋一氏

団地は写真の被写体としてすごくフォトジェニックなもので、コンテストの枠組みがなくても、団地を撮りたい人は多いと思います。今回、団地景観部門と暮らしと。部門に分けましたが、「団地の造形的な美しさに魅かれて、写真を撮りたくなかった」という気持ちが伝わる作品と、「実際にそこで暮らしている中で、一瞬の美しい景色を撮ったら、それが団地だった」というような作品がありました。その両方が見えたのがよかったと思います。私も団地の作品を撮っていますが、やはり普通の住宅やマンションとは違い、空間の独特さみたいなものを感じます。それをどうやったら写真で表現できるのかと考えているので、今回はすごく参考になりました。

写真家 一之瀬 ちひろ氏

僕は団地で二十歳過ぎまで育ってきたので、共感できる部分がある作品を選びました。団地に住んでいた当時、「向こう三軒両隣」ではない時代でしたが、団地の公園では色々な人々と触れ合える機会が多かったです。家庭環境は違っても、同じ団地に住んでいるという共通の土台のようなものがありました。僕の世代のことだけだと思っていましたが、今回のフォト&スケッチ展の作品を通して、今でも触れ合いがあることがわかってすごく嬉しくなりました。どんどん古いのを壊して、どんどん最新に、というよりも、昔ながらの団地の良さを感じる人たちが、昔よりは増えて来ていると感じています。

イラストレーター/文筆家 キン・シオタニ氏

非常に色々な切り口の作品が集まっており、かなり楽しませていただきました。撮った人、描いた人の目線が、フォトだけでなく応募メッセージにも込められており、ある日常の1枚を、それを切り取った時の気持ちとあわせて審査できるのがいいと思いました。審査員の先生方と、団地の日常の豊かさについて、色々な捉え方を議論しながら作品を選びました。写真が現在の様子を捉えているのに対して、今回の「暮らしと。スケッチ大賞」に選ばれた作品は、団地でこういうことも考えたらいいんじゃないか、と示唆するような未来的な目線もあり、10歳の子ども絵に対して、一種のリスペクトさえ覚えました。

建築家 西田 司氏



受賞作品・応募団地の紹介



暮らしと。フォト大賞

大大大大家族

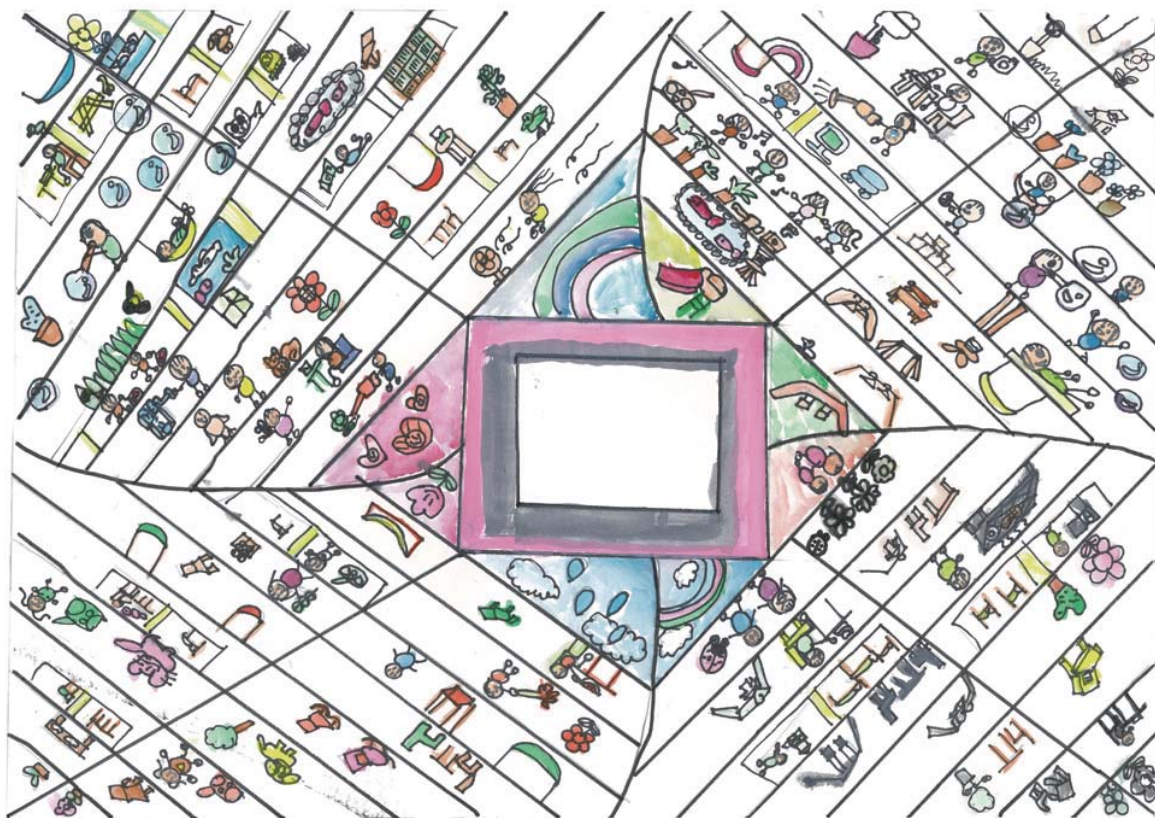
中川 有子

新下関(山口県)

産まれる前から 産まれた時から ずっと知ってる。公園に来ればいつでも会える 性別も大きさも違うけど たくさんの兄弟みたいに仲良し。

審査員コメント

大きな家族、生まれる前からの友達、世代を超えた兄弟のような仲良し。現代社会にあってうらやましい子供のコミュニティは、UR団地が育んできた素晴らしい財産です。その情景の一コマをとらえたほほえましい作品です。公園に来ればいつも誰かに会える、そんな関係を示した作品は「暮らしと。フォト大賞」としてふさわしいものです。
[池邊 このみ]



暮らしと。スケッチ大賞

楽しいワクワク UR

山口 結衣

幕張ベータタウンパティオス七番街（千葉県）

まえまですんでいて、友だちがとなりのへやにいて、ベランダの下からはなしかけたりしました。外から見ると、いろんなベランダがあるなと思ったので、いろんなベランダをかいたり、へやの中をかいたりしました。ベランダの楽しさをたくさんかきました。いろんなベランダがあって、自分は、このへやがいいなとかでてるのが楽しいです。

審査員コメント

なんてワクワクする構図の絵なんだ。と思わず唸ったスケッチ。団地の暮らしは画一的と思われがちだけど、ベランダ越しに見える向こうや隣の風景は、友達がいたり、魚がいたり、ブランコがあったりと、画面いっぱいに魅力的な暮らしが描かれている。10歳のデザイナーが日々思い描いている絵に、団地暮らしの楽しさや視点の広がりを感じ、スケッチ大賞とした。[西田 司]



団地景観 フォト大賞

夕景

女池 智恵

北砂五丁目 (東京都)

共用廊下から見える、色とりどりのドアの住棟とその向こうの東京都心の高層ビル群。

真冬は夕焼けのきれいな時間帯と帰宅時間が重なるので、家に帰るときが楽しみです。

審査員コメント

「一番きれいな色ってなんだろう？」で始まる歌は「GIFT」だっただろうか？整然と立ち並ぶ団地は時に単調に見える。だが玄関扉1枚ごとに「きれいな色」を加えるだけでこんなにも個性的になるとは。空がオレンジから紫に変わるマジックアワーに浮かびあがる1枚は、凛とした団地の美を表現したGIFT的作品だ。[池本 洋一]



団地景観 スケッチ大賞

ワンダーランド

大内 響

館ヶ丘 (東京都)

結婚を機に団地で新生活を始めました。自然に囲まれたこの団地にはたくさん公園があり、いつも子供たちが元気いっばいに遊んでいる姿に温かい気持ちになります。遊び場がたくさんある団地は、まさに子供にとってのワンダーランド。この場所で、自分も温かい家庭を作っていけたらいいなと思っています。

審査員コメント

躍動感あふれるとは、まさにこの絵のことですね。画力も構図もすばらしい。単に写実的にならずに、空を飛んでいたり、恐竜が笑っていたり、猫が寝ていたり、絵を見るたびに発見があり、公園で遊ぶ子供たちの声が聞こえてきそうです。「Tategaoka」と入っているところも地元愛を感じました。[キン・シオタニ]



UR 理事長賞

朝のラジオ体操とたなばた

木全 幹夫

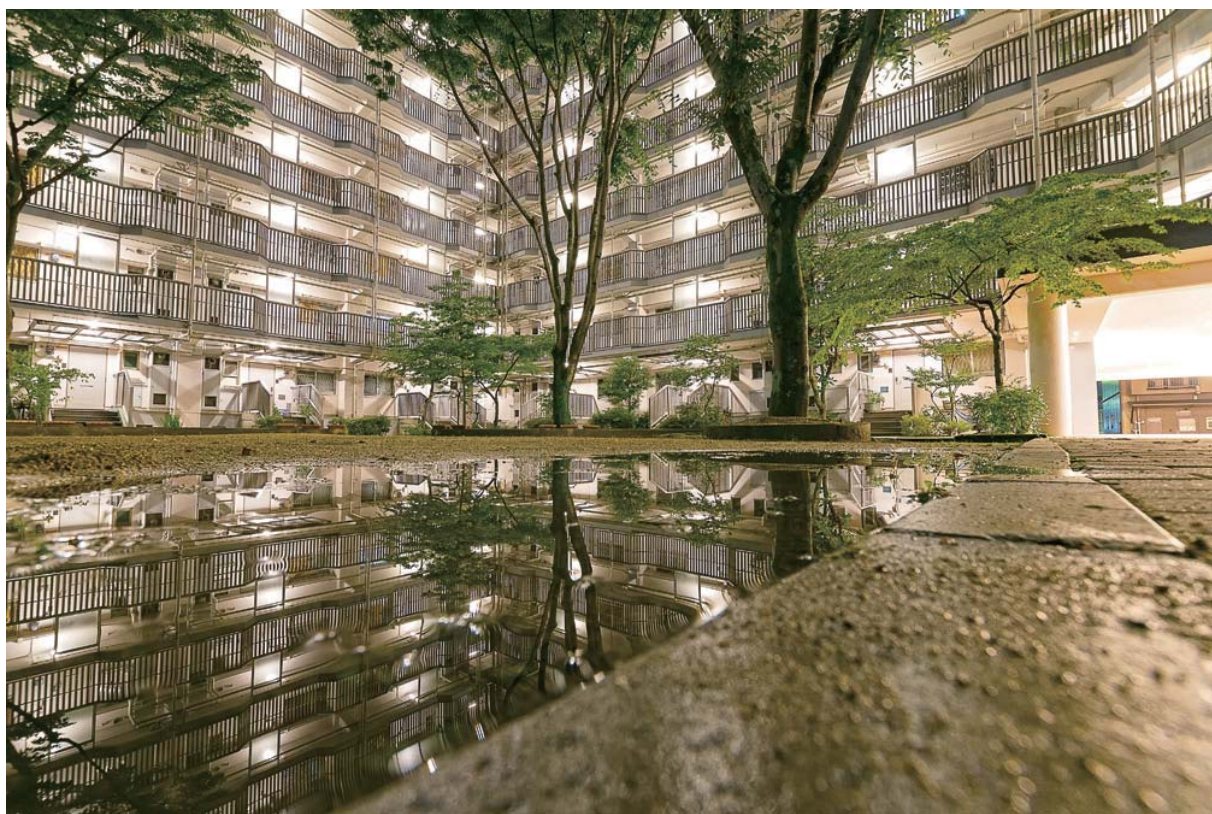
飯島 (神奈川県)

一年中ラジオ体操をやっています。たなばたかざりの朝に撮りましたが少しくもり空で暗くなりました。

審査員コメント

空に向かうたなばた飾りと、天を仰ぎ体操をする人々の姿が、ユニークに対比されています。
メッセージにあるように、日々の生活の情景が、自然に美しく表現されています。

[UR都市機構 理事長 中島 正弘]



優秀賞（池邊 このみ選）

雨上がりの非日常

本多 敬

郡山駅前（奈良県）

仕事から帰宅しますと雨がやみ、普段見慣れた団地が幻想的な風景を見せてくれました。

審査員コメント

UR団地の囲み型配置の特徴をうまく捉えた美しい写真です。雨上がり、夜景になる前のほんの一瞬、鏡面のような水面のまさに幻想的な風景をとらえた秀逸な作品です。郡山の駅前という都市中心部に出現したオアシス、素敵な物語が生まれそうです。[池邊 このみ]



優秀賞（池本 洋一選）

我が家へようこそ

半藤 彩香

品川八潮パークタウン 潮路南第一ハイツ（東京都）

週末、パパとお出かけ帰りの夕方。お家に帰ってきたときの一枚。緑も多く、子育て環境が整っているのが品川八潮パークタウン。5月に生まれた娘。新しい家族も加わり穏やかな東京ライフを過ごしています。

審査員コメント

日本には多くの外国人が暮らしている。だが彼らとの交流の一步が踏み出せない日本人も多い。この写真のように親子の幸せな笑顔を見たら話しかけたいくなる。まさに子はかすがいだ。団地はこれからの日本に求められる多様性と寛容性の大切さを教えてくれる先端の場である。
[池本 洋一]



優秀賞（一之瀬 ちひろ選）

しばし手を止めて

寒河江 真理

中登美第3（奈良県）

祖父母の部屋の片付けを手伝いに訪れた際、ふと目をやった、幼い頃から見慣れているはずのベランダからの眺めが、あまりにも美しかったので。

審査員コメント

この作品が捉えているものは、珍しい構図でも建物の造形美でもなく、誰にとっても日常的と思えるような団地の風景に一瞬差し込んだ夕方の光で、だからこそ、それを写真に留めたいと思った時の撮影者の気持ちの動きが伝わります。写真には映っていない、その場に流れていたであろう時間の質感を同時に感じることができ、写真を見ているこちら側にも、ある種の感情のさざ波が広がります。

[一之瀬 ちひろ]



優秀賞（キン・シオタニ選）

大望の影

桂田 雅春

アルビス旭ヶ丘（大阪府）

日々の努力が、影のように大きく花開く時が来る未来…。
そう願う思いを込めてシャッターを押しました。

審査員コメント

写真を目見て面白いと思ったんですが、作品に対するコメントを読んでさらに驚きました。夜のグラウンドでサッカーを練習する子供たち。照明に当たって長く伸びた影を、「この影のように大きく成長して欲しい」という親心のような気持ちでシャッターを切った作者のセンスが光っています。[キン・シオタニ]



優秀賞（西田 司選）

さて次はどこを

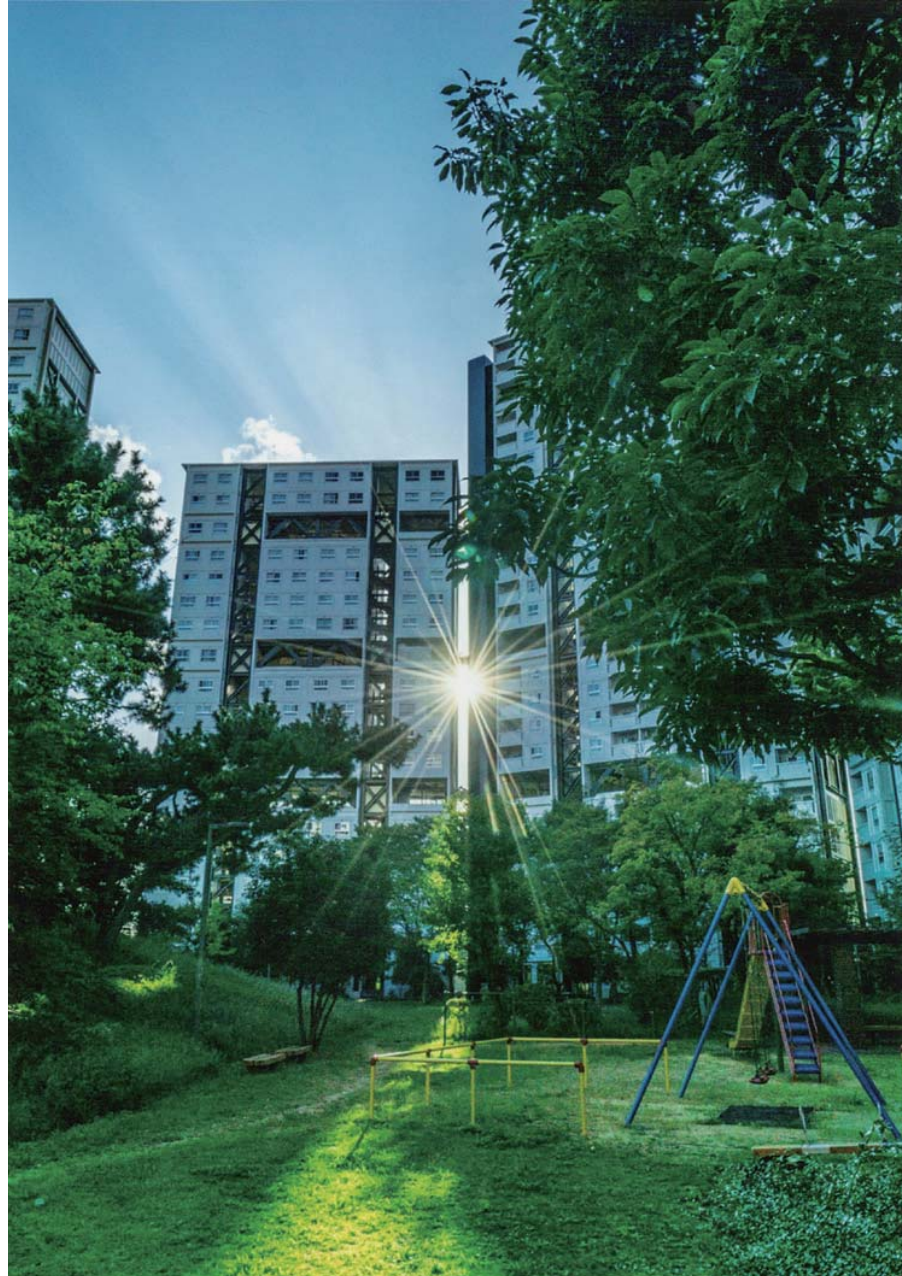
熊谷 雅也

洋光台北（神奈川県）

七つ道具を積んで、いつも団地を回ってきれいにしてくれている頼もしい車です。仕事の途中に遠くを見てる。

審査員コメント

暮らしの風景が多い作品のなかで、暮らしを支える道具をテーマにした作品。あたかも道具たちに意思があり、次はどこを清掃しようか考えているかのような構図に“団地ならではの”日常の一瞬を切り取る美しさがある。彼らは団地をキレイに保つため日々出勤する影の立役者であり、この日常の何気ない時間から、いろいろ思いを馳せることができる。[西田 司]



優秀賞（UR都市機構選）

光が溢れる瞬間

西川 千明

芦屋浜（兵庫県）

いつも、車で通り過ぎてしまう場所を歩いてみたら、建物の間からお日様の光芒が溢れている瞬間に出会えました。

UR都市機構の職員投票により最多得票を獲得した作品です。



キッズ・ジュニア賞

花火していせき

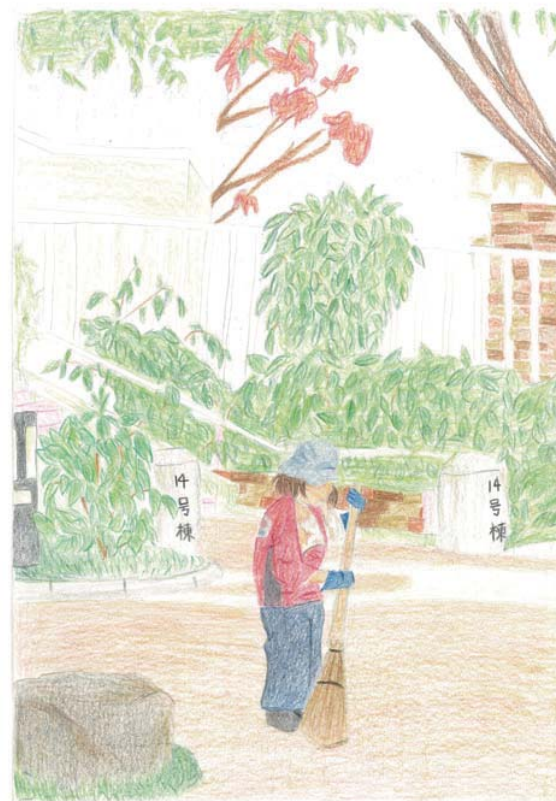
今田 明寿

稲毛海岸駅前プラザ (千葉県)

ぼくのいえからいろいろな花火が見えます。ZOZOマリン、千葉市みんな花火大会、TDRなどです。花火が始まると、お父さん、ぼく、お母さんとならんで見ます。ご近よさんもならんで見ます。みんなしていせきです。

審査員コメント

自宅の窓から花火見物ができるなんて、羨ましいかぎりです。大人が目指す花火写真とは全く違うこの写真の魅力は、そこに図らずも団地のベランダが(花火よりも大きく)写しだされていること。これは見る人の心を大きく動かしますね。自宅のベランダから家族や友人に囲まれて花火を眺める夏の夜の特別な時間。その時間全体が子供時代のまなざしとして、この写真に残されていて、それは単に花火をきれいに大きく映し出すことでは表現できないものだと思います。[一之瀬 ちひろ]



キッズ・ジュニア賞

いつも美しく掃除

今西 遥菜

香里ヶ丘けやき東街 (大阪府)

色鉛筆の緑位の色を8色ぐらい使い混せて色を塗っていきました。一番大変だったのが下書きのバランス、葉っぱの量でした。

審査員コメント

団地で働く人々の姿は、団地で暮らす人たちにとって日常的な風景ですが、なぜか心に深く残る風景です。このスケッチは、このなぜだか印象的な団地で働く人のいる風景を描くことで、誰でも持っているこの説明できない気持ち、改めて考えてみようとしているのかもしれない、と思いました。このスケッチを眺めていると、私たちの居心地の良い空間や暮らしを支えている人の存在に気を止めてみたり、あるいは、私たちの雑多な日常と並行して、同じ団地という空間の中に別の静かな時間が流れていることに、思いを馳せてみたりすることができます。

[一之瀬 ちひろ]



入賞

茜のモノリス

植村 勝

芦屋浜 (兵庫県)

中世ヨーロッパの城壁を想起させる雰囲気です。撮影しました。夕陽に染まる姿は格別です。アクセントとして渡鳥と飛行機を入れています。どこから見ても美しい建築は少ないので、これからも維持管理を行って、後世に伝えて頂きたいと思えます。

入賞

夏景

千原 康夫

南神大寺 (神奈川県)

毎年恒例の盆おどりを最上階(11F)より見た夕暮れ時は、印象的でした。高台にあります私の住む団地からは遠方に横浜港が見え景色の良い所です。



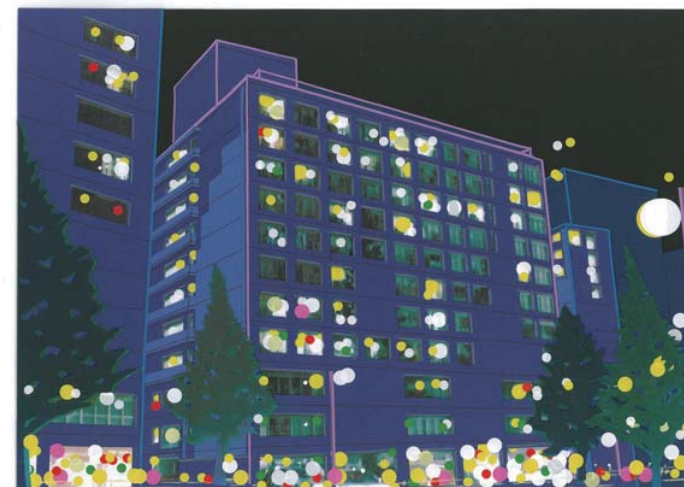
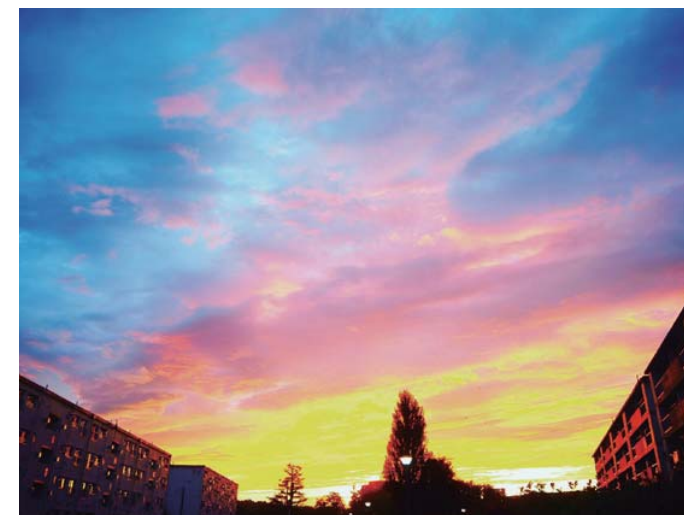
入賞

帰り道

小山 結衣

町田山崎 (東京都)

団地の窓に反射した空がきれいでした。



入賞

街灯り

東海林 直

仙台外記丁 (宮城県)

仙台の中央市街地に建つUR住宅。東日本大震災では、この付近でも多くの建物にダメージを受けました。歴史のあるホテルも幕を閉じました。でも街の光は復興しました。明日に向かった生活が新しい歴史を刻もうとしています。街灯りは、その証です。

入賞

美しい秋の日

田中 雄二

グリーンヒル寺田(東京都)

青空の下、色鮮やかな紅葉の赤、池の空色が尚一層きれいな紺碧に映えています。暖かな昼下がりこんな近くに絶景地がありました。時間を忘れてしばらくの間見とれていました。この池には鯉や小魚も多く泳いでおり、水辺にはカワセミ・アオサギや鴨など多くの鳥が飛来し、バードウォッチングも楽しいです。



入賞

祖母はまだか

石田 忠也

東雲キャナルコートCODAN(東京都)

この日は遊びに来る祖母の到着をS字アベニューを見下ろしながら、まだかまだかと偵察していました。



入賞

光のある暮らし

小澤 良治

リバーシティ 21 イーストタワーズII(東京都)

夢ある暮らし(これからの生活)を隅田川の虹色の光跡で表現してみました。



入賞

雨上りの団地を歩く

居村 倫也

西京極(京都府)

雨上がりの木樹の緑は雨水で輝いています。小学生がビニール傘を持って嬉しそうな表情で歩いていました。陽ざしがさして、明るい団地風景が目の前に広がっています。

入賞

ヘリコプターの光跡と共に

多和 裕二

シーリアお台場一番街（東京都）

お台場上空は浦安からのヘリコプタークルージングコースの一部になっております。暫く様子を見ていると往復していたので、同じ機体を長時間露光で撮りました。私もヘリコプターに乗って素晴らしい夜景を上空から見たくなりました。



入賞

夜明けを告げる空

高橋 一吉

芦屋浜（兵庫県）

朝・昼・夜ウォーキングで見るこの団地はある時は城に、ある時は要塞に見えます。自然にも囲まれ四季それぞれの美しい光景も見せてくれます。



入賞

誰もいないツインコリダー底

吉澤 香

高島平（東京都）

長く 静かに 頼もしく 今日頑張っていてくれる配管たち

入賞

秋のたそがれ

紙谷 聡志

箱崎（福岡県）

箱崎団地の前にある筥崎宮では、9月中旬、博多三大祭りに数えられる筥崎宮放生会が開催されています。団地と大鳥居は、美しい夕日とたくさんの露店の灯りに照らし出され、幻想的な光景となります。





入賞

桜の下のモデルさん

高橋 奈央

サンヴァリエ針中野 (大阪府)

車椅子のおばあちゃんに「桜と一緒にモデルさんになってくれんか。」と言われ一緒にパシャリ。笑顔が素敵できれいなおばあちゃん。お別れした後、おばあちゃんの後ろ姿を私がパシャリ。



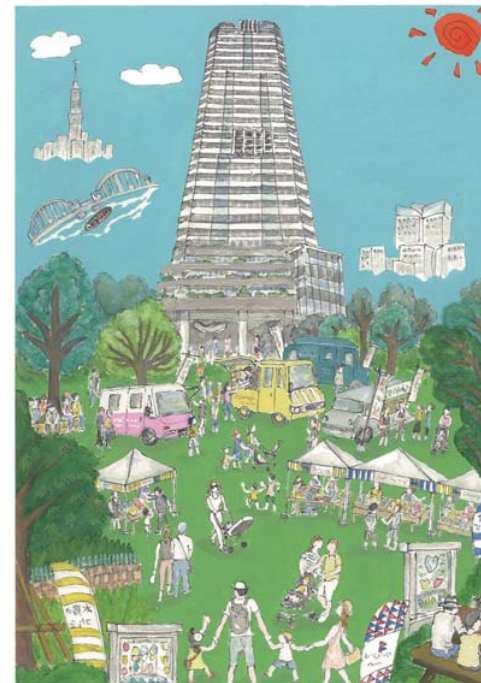
入賞

雨上がりのあとに

豊嶋 哲雄

萩山 (東京都)

交通機関に影響を及ぼす程の風雨あと、雨上がりの様子を見にベランダに出てみると、団地棟を包み込むように綺麗な虹が出てました。嵐の後の自然の贈りものに感動しました。



入賞

太陽がいっぱい

高木 美子

勝どきビュータワー (東京都)

青空にそびえ立つ勝どきビュータワー。太陽がいっぱいの目の前の公園では賑やかにマルシェが開催され、大勢の人達で盛り上がっていました。特に乳母車を引いた若い人達が多く目に付きました。私はカラフルなキッチンカーに惹かれつい並んでしまい、心もお腹もいっぱい満たされた楽しい休日を過ごしました。

応募団地

北海道

応募団地数
1 団地



帯水三条

茨城

応募団地数
2 団地



戸張



取手井野

千葉

応募団地数
25 団地



アートヒル高根台



ウィンスタウン稲毛海岸



グリーンタウン光ヶ丘



稲毛海岸駅前プラザ



コンフォール柏豊四季台



浦安マリナリスト21フォーラム海風の街



浦安マリナリスト21瀬谷の街



浦安マリナリスト21望海の街



湖北台



高根台



常盤平



千葉ニュータウンファーストアベニュー小倉台



花見川



行田



芝山



真砂第一



千葉ニュータウンプラザ西白井2番街



千葉幸町



袖ヶ浦



谷津パークタウン毛番街、武番街、参番街



米本



豊四季台



幕張ベイタウンミラマール



幕張ベイタウンミラリオ

埼玉

応募団地数
33 団地



アーベイン大宮



アルビス鶴瀬



こま川



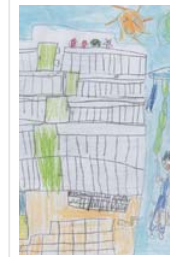
コンフォール松原



コンフォール上野台



コンフォール鶴瀬



コンフォール南浦和



せんげん台パークタウン三番街



パークシティ鴻巣駅前プラザ第三



ハーモネスターー松原



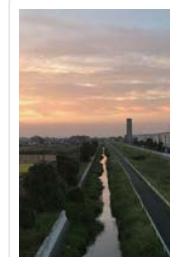
ブラザシティ新所沢けやき通り



ブラザシティ新所沢 緑町第二



ブラザシティ新所沢けやき通り第二



わし屋



久喜中央ハイツ



朝霞藤折



原市



1958



伊豆



若葉台



新座



西上尾第一



西大和



狭山台



朝霞浜崎



東坂戸



入間駅前プラザ



尾山台



武里



川口芝園

東京

応募団地数
75 団地



アーバンライフゆりの木通り東



アーバンライフ月島駅前



館ヶ丘



オーバルコート大崎ビュープラザ



グリーンヒルズ東久留米



グリーンヒル寺田



グリーンプラザひばりが丘南



けやき台



サンヴァリエ桜堤



シーリアお台場一番街



シーリアお台場五番街



シーリアお台場三番街



シャレル萩窪



ヌーヴェル赤羽台



ハートアイランド新田一番街、二番街



ハートアイランド新田四番街



ハートアイランド新田二番街



フレール西経堂



プロムナード東伏見



ムーンアイランドタワー



ライフタウン国領



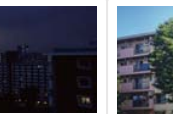
リバーシティ21イーストタワーズII



リバーシティ21新川



王子五丁目



花畑



蒲田本町一丁目



亀戸二丁目



金町駅前



東原



光が丘パークタウンゆりの木通り北



光が丘パークタウン大通り中央



光が丘パークタウン大通り南



江北六丁目



高島平



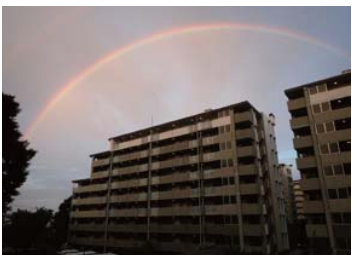
高輪台



国立富士見台



笹塚駅前



三鷹台



小平



昭島つつじが丘ハイツ



新川・鳥屋敷通り



神代



神谷塚公園ハイツ



清瀬地が丘



西国分寺ゆかり巻番街



西国分寺ゆかり巻番街



西新小岩リバーハイツ



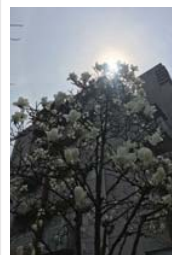
青戸第二



赤羽台



赤羽北二丁目ハイツ



多摩ニュータウン グランピア南大沢



多摩ニュータウン ファインヒルいなぎ ビューコート若葉台



多摩ニュータウン ファインヒルいなぎ リベレ向陽台



多摩ニュータウン ベルコリーヌ南大沢



多摩ニュータウンライブ長池公園せせらぎ通り北

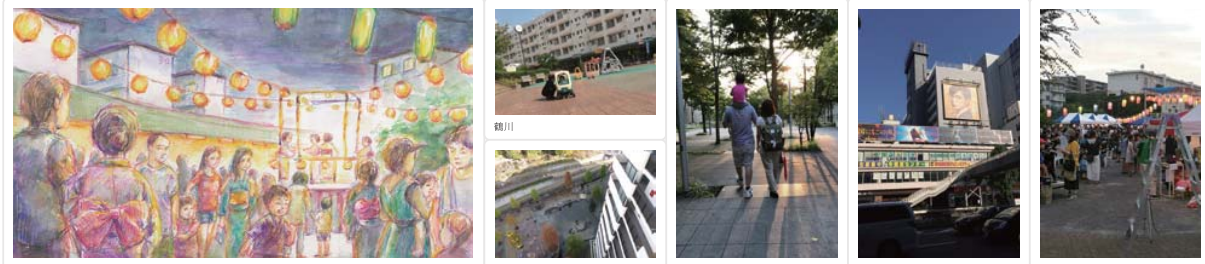
多摩ニュータウン 永山 (永山二丁目)

多摩ニュータウン 諏訪一丁目ハイム

多摩平の森

大谷田一丁目

大島六丁目



町田山崎

鶴川

哲学堂公園ハイム

東豊キャナルコートCODAN

南青山三丁目

南台



品川八潮パークタウン 瀬路南第一ハイム

武蔵野緑町パークタウン

福生

豊島五丁目

北砂五丁目

北青山三丁目

牟礼

木場公園三好住宅



神奈川

応募団地数
38 団地

ウェルシティ横浜買ボートレーヌ4番館

えびな

オルトヨコハマビュータワー

コンフォールさがみ南

コンフォール茅ヶ崎浜見平

コンフォール鶴間ライラック通り



コンフォール仏向町

サンラフレ百合ヶ丘

シティコート元住吉

ジャレール海岸通

ビーコンビル能見台サウスビル



ビューコート小港

プロムナード矢部

ミラリオ鶴見小野

磯子三丁目

橋本四丁目

金沢シーサイドタウン 並木一丁目第一



金沢シーサイドタウン 並木一丁目第二

港南台かもめ

港北ニュータウン コンフォールセンター南

港北ニュータウン コンフォール仲町台



港北ニュータウン 山田富士公園ハイム

左近山

小杉御殿

西ひかりが丘

善行

辻堂



鶴が台

天王町

奈良北

霧が丘グリーンタウン



保土ヶ谷駅前ハイム

木月住吉

洋光台中央

洋光台北

虹ヶ丘

飯島

静岡

応募団地数
2 団地



松富



駿田東新町

岐阜

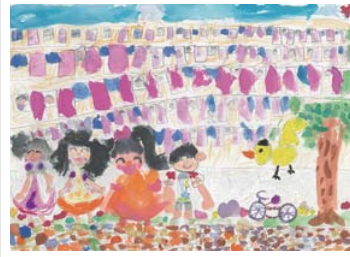
応募団地数
1 団地



緑苑東

愛知

応募団地数
21 団地



アーバニア荒子東



アーバニア志賀公園



アーバンラフレ尾ヶ丘



アーバンラフレ尾ヶ丘西



アーバンラフレ鳴海



アクシオス千種



岩倉



高森台



国分



上飯田第2



水草



相生山



中央台



中丸



藤山台



日進寄久山花の街



日比野



豊明



鳴海



木場

三重

応募団地数
2 団地



菟川



大山田

滋賀

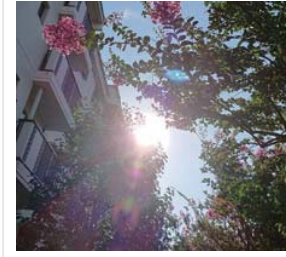
応募団地数
1 団地



膳所公園

京都

応募団地数
8 団地



高の原駅西



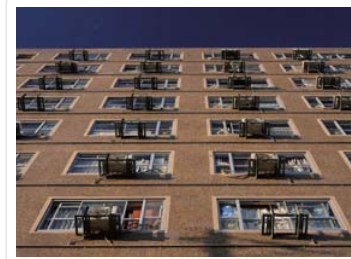
壬生坊城第2



西京極



男山



東山二条



洛西新林



洛西竹の里



洛西福西公園

奈良

応募団地数
5 団地



郡山駅前



中登美第3



富雄



平城右京



平城第2

大阪

応募団地数
30 団地



アーベイン緑橋



アルビス旭ヶ丘



アルビス緑丘



サンヴァリエ香日丘



サンヴァリエ針ヶ野



サンラフレ出来島



リバーサイドともゆり第2



歌島橋



金剛



光明池駅前



香里ヶ丘けやき東街



シティコート豊根東町第1



山本



新千里西町



新豊里



森之宮



千里菁山台



香里ヶ丘西 (香里 (D地区))



千里竹見台



泉北橋谷台三丁



泉北原山台一丁



総持寺



鶴山台



富田



片山公園



北緑丘



夕陽丘

兵庫

応募団地数
11 団地



HAT神戸・灘の浜



ポートアイランド



芦屋浜



大久保東第3



浜甲子園さくら街



グリーンヒルズ六甲



花山東



浜甲子園



浜甲子園なぎさ街



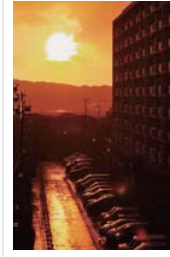
武庫川

山口

応募団地数
2 団地



周隈二丁目



新下関



明石舞子

香川

応募団地数
1 団地



屋島第一

福岡

応募団地数
11 団地



アーベインビオ春日



アーベインルネス路岡



徳力



金山



香椎若葉



アーベインリビエ清水



アーベインルネス梅光園



荒江



星の原



堤



下大利

熊本

応募団地数
1 団地



世安町

団地数	団地数
北海道 1	滋賀県 1
茨城県 2	京都府 8
千葉県 25	奈良県 5
埼玉県 33	大阪府 30
東京都 75	兵庫県 11
神奈川県 38	山口県 2
静岡県 2	香川県 1
岐阜県 1	福岡県 11
愛知県 21	熊本県 1
三重県 2	合計 270

審査の風景



暮らしと。
フォト大賞
【大大大家族】

池本洋一 「多世代」といえば「おじいちゃん子ども」を連想しますが、団地では子ども同士の中でも様々な年代と一緒に遊んでおり、魅力的なシーンです。

池邊このみ 羨ましい関係です。こういう団地に住みたい、こんな風に子ども達に育ててほしい、そんな希望で選びました。



池邊このみ氏



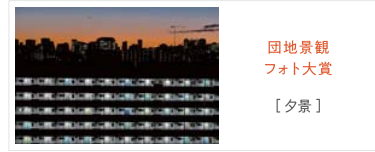
暮らしと。
スケッチ大賞
【楽しいワクワクUR】

池邊このみ 「ワクワク」という言葉から、家の中やベランダ、隣の人、何かを想像するだけで楽しいという気持ちが伝わってきました。

西田司 10歳の子が自分の思いのまま描いたということで、非常に未来予想的な感じがあっていいなと思いました。



キン・シオタニ氏



団地景観
フォト大賞
【夕景】

キン・シオタニ 空が赤くなった時に、外を見たらすごかったという感動が伝わりました。

池本洋一 デザイン的に扉の色が変わっていて、団地らしくかつおしゃれな雰囲気表現されています。



池本洋一氏



団地景観
スケッチ大賞
【ワンダーランド】

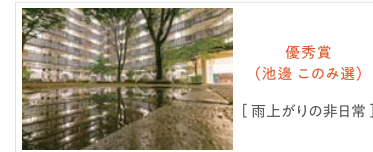
池本洋一 勢いと、伝えたいメッセージがものすごく明快で、引きつけられました。

池邊このみ 「ガオーツ」「キャーツ」という声が聞こえてきそうな、五感を刺激するような作品です。そんな動きのあるリアルさと、楽しさが溢れています。



優秀賞
(池本洋一選)
【我が家へようこそ】

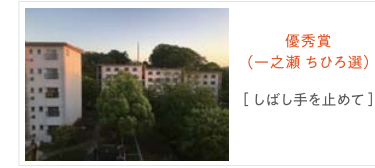
池本洋一 外国人の方がお子さんと笑顔で団地に暮らしているというのは、今の時代性や、団地の寛容さを捉えていると感じました。



優秀賞
(池邊このみ選)
【雨上がりの非日常】

池邊このみ もっと日が暮れて真っ暗になると光だけになってしまいますが、その間の時刻をとらえ、緑も非常に上手に入っています。

西田司 このアングル(構図)に出会えた喜びを感じました。



優秀賞
(一之瀬ちひろ選)
【しばし手を止めて】

キン・シオタニ この風景を見て、「あまりにも美しかった」と感じる感性が本当にいいなと思いました。団地は箱が並んでいるように、暖かさまで感じてしまう素晴らしさがあります。

一之瀬ちひろ 「何かいいな」と思って、ついつい撮ってしまったようなところに魅力を感じました。



一之瀬ちひろ氏

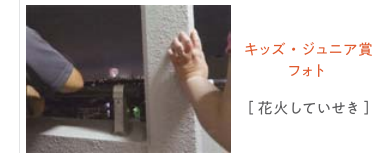


優秀賞
(キン・シオタニ選)
【大望の影】

キン・シオタニ 被写体の人たちは、撮られていることに全然気付いていない。そのことも含めて、ある意味で親のように、子どもの成長を願って見守る気持ちが伝わりました。



西田司氏



キッズ・ジュニア賞
フォト
【花火でいせき】

西田司 子どもの視点で撮られた作品であることを知ると、その良さに惹かれました。

一之瀬ちひろ 反則的な可愛さがありますね。自宅で撮っているのもいいなと思いました。



キッズ・ジュニア賞
スケッチ
【いつも美しく掃除】

一之瀬ちひろ 団地で働く人々の姿が、団地で暮らす人々にとって日常的な風景であることが描かれていて、なぜか心に深く残る風景だと感じられました。

フォト&スケッチ展の実施につきまして、応募者の皆様およびご協力いただいた皆様に、深くお礼申し上げます。

企画・発行 独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理部 都市再生設計課
根岸 克二 中村 昌弘 平井 百香
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1 横浜アイランドタワー
制作 株式会社URリンクージ 都市・居住本部 企画設計部

2018年5月発行

※本誌の写真および内容を無断で複製・転載することを禁じます。

<https://www.ur-net.go.jp/urbandesign/>